

# 2014/5/13(火)

コンピュータ将棋はすでにプロ棋士と並ぶ実力がありますが、囲碁は将棋に比べてコンピュータにとってははるかにむずかしいため、まだアマの5、6段程度の実力しかありません。人工知能研究にとって囲碁は非常にいい題材になっています。人工知能学会全国大会の会場で人間対コンピュータの対戦を行ないます。囲碁のアマトップクラスの実力を持つ坂倉健太氏（広島県・広島学院高2年）に、コンピュータ囲碁世界一のZENがハンディをもらって挑戦します。解説はプロ棋士の石田篤司九段にお願いします。この対局はすべての方に無料で見ていただけます。ぜひお越しください。



坂倉健太六段

16歳（広島県・広島学院高2年）。赤旗全国囲碁大会第49期赤旗名人、2011年少年少女囲碁大会中学生の部全国優勝。平成9年5月生まれ広島市東区在住。



開発者：チーム DeepZen  
代表 加藤英樹  
チーフプログラマー 尾島陽司

尾島陽司が2005年頃から開発を始めたプログラム。2009年にネットワーク並列部を加藤が担当し、チーム DeepZen を結成。2011年は28大会に参加して25回優勝。2012年は20大会で16回優勝など、世界最強を誇る。PC4台（計30コア）のクラスターを使用。商品版は「天頂の囲碁」シリーズ/マイナビ。



石田篤司九段

昭和44年6月24日生大阪府富田林市出身。山下順源七段門下。昭和59年入段。同年二段。61年三段。62年四段。平成元年五段。4年六段。6年七段。10年八段。13年九段。門下に吉川一初段。日本棋院関西総本部所属。

## 参加無料(予約不要)

会場：愛媛県松山市ひめぎんホール サブホール

内容：14:00 開場  
14:15 - 14:45 コンピュータ囲碁の説明 加藤英樹氏  
15:00 - 18:00 坂倉健太氏対ZEN 解説石田篤司九段

主催：人工知能学会

お問合せ：(TELL) 080-3590-1815 (MAIL) jsai2014@ai-gakkai.or.jp